

平成30年（2018年）第3回町田市議会 定例会 建設常任委員会

## 【件名】南町田駅周辺地区拠点整備事業について

### 1. 趣旨・背景

都市計画マスタープランにおいて副次核に位置づけている南町田駅周辺地区の拠点整備を進めるため、2015年6月に『南町田駅周辺地区拠点整備基本方針』を策定しました。本方針で描く地区の将来像実現に向けて、東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」）と共同で、「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」を進めています。

### 2. 工事の進捗

#### ○土地区画整理事業

##### ①調整池工事

調整池躯体を設置するための基礎工事を進め、プレキャスト躯体を据えていきます。

##### ②道路工事【別添資料1】

南1602号線は、街築工事が完了し、舗装工事を進めています。

南1603号線は、雨水本管の撤去・新設工事を進めています。

また、6月15日に供用開始した新設道路に設置する信号機は、10月1日に点灯予定です。

##### ③公園・融合ゾーン造成工事

防火水槽や雨・汚水本管の整備が完了するとともに、融合ゾーンでは建築工事に先立ち切土工事を進めています。

なお、融合ゾーン内の歩行者通路は、10月末頃から通行可能の予定です。

#### ○その他事業

##### ④鶴間公園整備工事（造園）

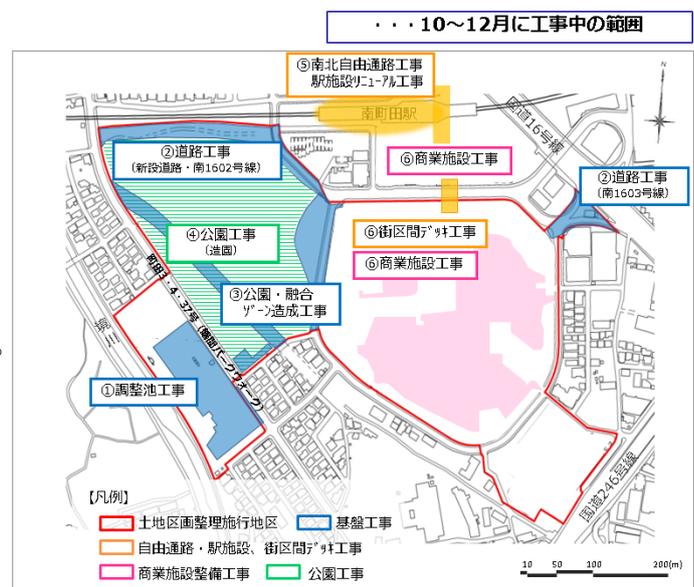
造成工事が概ね完了し、排水施設の整備を進めています。今後、遊具やデッキ等の設置を進めるとともに、トイレ棟や四阿の建築工事に着手する予定です。

##### ⑤南北自由通路工事・駅施設リニューアル工事

上部工（桁架設）は全9本のうち、北側の3本の架設が完了しました。残りの6本については、10月上旬の架設完了に向けて準備を進めています。

##### ⑥商業施設・街区間デッキ工事（東急電鉄）

商業施設工事は、約50%の出来高まで進捗しています。



### 3. プロジェクトの進捗について

#### ○「南町田のまちのがっこう」の開催について【別添資料2】

7月29日から、新しくなるまちや公園の積極的な活用や、新たな使い方を試行する市民参画企画「まちのがっこう」を、全5回の日程で開始しました。

##### 【第1回 まちのがっこうガイダンス】7月29日開催

株式会社グランドレベル 田中元子氏、一般社団法人まちライブラリー 磯井純充氏を講師に迎え、トークセッションなどを通じて、自分の手で生み出す小さな公共（マイパブリック）のあり方を話し合いました。

##### 【第2回 趣味や特技や好きなことを「本」で持ち寄ろう、つながろう】9月1日開催

小学生から80代まで19名の参加者と、お気に入りの本を持ち寄って共通項を見つけ、「がっこう祭」に向けたチームづくりを行うワークショップを行いました。

#### ○鶴間公園・融合ゾーン魅力創出事業について【別添資料3】

本プロジェクトの中央部分「パークライフ・サイト」について、株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツを事業パートナーに迎え、東急電鉄も含めた3者にて、6月25日付けで基本合意、8月16日付けで事業合意を交わしました。事業合意日には、3者共同のプレスリリースを行い、本計画のミュージアム機能として、「スヌーピーミュージアム」が六本木から移転されることを公表しました。

#### ○駅名変更、平日急行停車について

上記リリースにおいて、本プロジェクトのまちびらきに合わせて「南町田グランベリーパーク駅」に改称すること、2019年度中に同駅が平日急行停車駅となることを公表しました。

### 4. プロジェクトの周知について

#### ○整備計画検討会

地元5町内会・自治会との整備計画検討会を7月31日に開催し、プロジェクトの進捗状況等のご報告を行いました。

#### ○工事情報・プロジェクト内容の周知について

市・東急電鉄・工事施工者が月1回開催される鶴間小学校安全委員会に出席し、工事のお知らせ、その他の情報提供・意見交換を行っています。

### 5. 今後の進め方(予定)

2018年11月	公園指定管理者等の募集開始
2019年 6月	公園指定管理者の議案上程
2019年秋	まちびらき
2020年度	土地区画整理事業の完了

ご近隣の皆様へ

東急建設株式会社

## 信号機設置に伴う道路規制変更等のお知らせ

### 《南町田駅周辺土地区画整理事業に伴う道路整備》

日頃より、当工事に対し、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
6月に開通した新設道路に信号機が設置されます。これに伴い、南町田1号橋南側の車道が開通となり、横断歩道の使用が可能になる他、横断歩道の位置が一部変更となります。また、仮設東急ストア前が一方通行規制となります。  
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

工 事 件 名： 南町田駅周辺土地区画整理事業に伴う基盤整備工事

工 事 場 所： 東京都町田市鶴間二丁目及び三丁目の各一部

切 替 内 容： 信号機設置に伴う通行ルート(交通規制)の変更

**切 替 日：平成30年10月1日(月) (予定)**

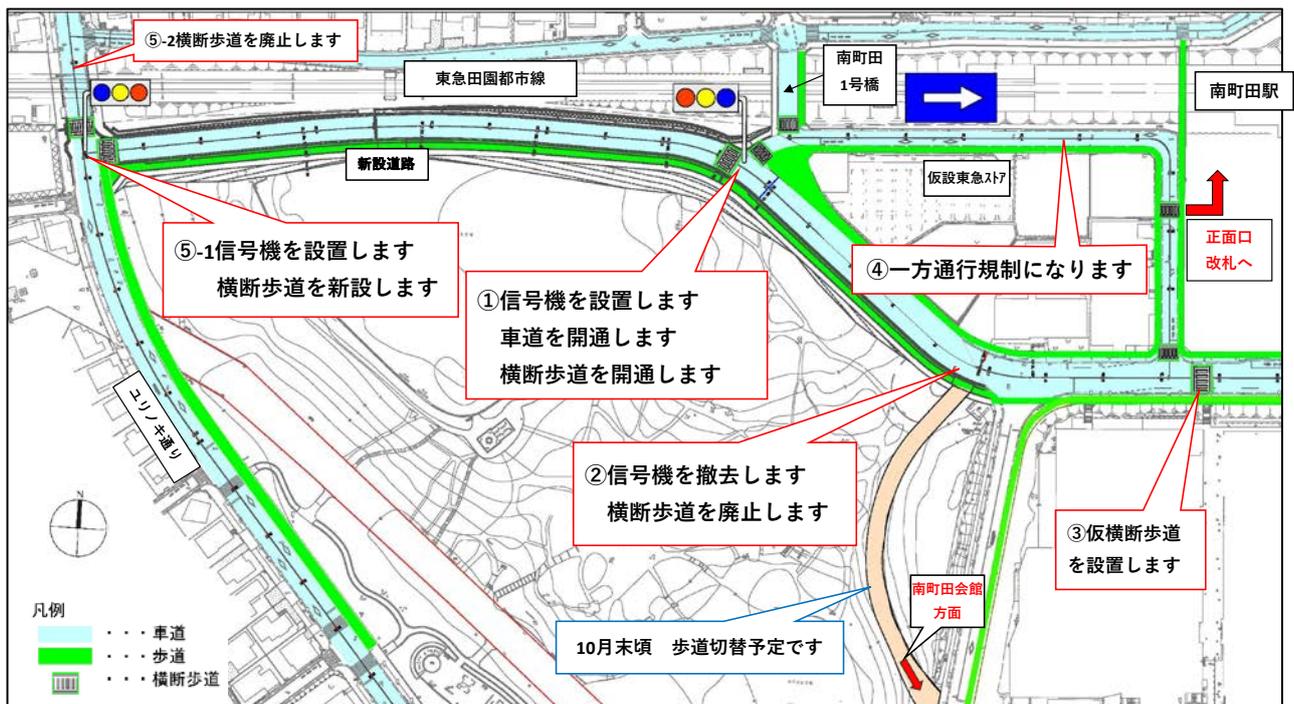
規制変更箇所： 切り替え概要(下記図参照)

- ①南町田1号橋脇 信号機の設置・車道及び横断歩道の開通
- ②南町田駅南口側 横断歩道の廃止
- ③南町田駅南口側 仮横断歩道を設置
- ④仮設東急ストア前道路の一方通行規制
- ⑤ユリノキ通りと新設道路交差点部 信号機設置・横断歩道移設

発 注 者： (代表施行者)東京急行電鉄株式会社 南町田開発事務所

施 工 者： 東急建設株式会社 南町田基盤作業所 TEL: 042-706-8341

※切替当日は各所に交通誘導員を配置して誘導いたします。



地域の皆様の安全と安心を第一に工事を進めて参ります。  
お気づきの点等ございましたら、お手数ですが以下連絡先までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ窓口>

●工事について：東急建設株式会社 南町田基盤作業所

担当 鈴木(すすき)、根来(ねごろ)、石澤(いしざわ) TEL 042-706-8341

●事業について：東京急行電鉄株式会社 南町田開発事務所

担当 山田(やまだ)、羽野(はの)、北沢(きたざわ)、島崎(しまざき) TEL 042-861-0663

南町田の

南町田拠点創出  
まちづくりプロジェクト

全5回



# まちのがっこう

次回(9/1<sup>土</sup>)からのご参加も大歓迎!

**継続募集中!**  
お気軽にご応募ください

まちの中で自分の「好き」  
を始められる!



第1回  
7/29<sup>日</sup>  
開催報告

田中 元子氏

磯井 純充氏

7月最後の日曜日、今年の「がっこう」第1回が開催され、ゲストお二人の講演とトークセッションから、今年度のコンセプト「ひとりひとりの趣味や特技でまちをステキにする」とは?を学びました。

田中さんからは、建物軒先に手作りのミニ屋台でバーカウンターを出して(ご自身お酒が飲めないのに!)まちかどで立ち止まって語り合える場をふるまったお話から、まちの中で自分の「好き」をふるまう「マイパブリック」のお話。磯井さんからは、本をきっかけに自分の好きなことを伝え、人とつながる「まちライブラリー」についてお話いただきました。二人に共通しているのは、「個人」に着目していること。まずは自分がやりたいことを、気軽に始めてみよう!というご提案をいただきました。



最後に参加者3人ずつのグループになって「私のお気に入り(趣味や特技)」と本を紹介しあうミニワークショップを行いました。人の数だけ「好き」があり、誰かの「好き」を知ることで世界がつながる。短い時間でしたが、参加者のわくわくするような表情が、そのことを物語っており、今後の展開が楽しみ!に感じられた1日でした。

参加費：無料

場所：セミナープラス南町田(東京都町田市鶴間 3-10-2 / 東急田園都市線「南町田」駅南側改札口 徒歩5分)

鶴間小学校(東京都町田市鶴間 4-17-1 / 「南町田」駅南側改札口 徒歩10分)

対象：本で自分の「お気に入り」を持ち寄れる方  
南町田で新しい出会いや発見を求めている方

9/1<sup>土</sup> ワークショップ①  
13:30~16:30



場所：セミナープラス南町田

趣味や特技や好きなことといった「お気に入り」を持ち寄った本をつかって紹介しよう!

9/22<sup>土</sup>  
13:30~16:30  
場所：鶴間小学校体育館

ワークショップ②

「まちのがっこう祭」に向けて企画を具体化しよう

11/3  
(時間未定) <sup>土</sup>

まちのがっこう祭

場所：  
鶴間小学校

自分の「お気に入り」を、本棚や企画としてみんなに披露しよう



11/25<sup>日</sup>  
13:30~16:30  
場所：鶴間小学校体育館

卒業式

ここまでのことを振り返ってアイデア交換をしよう

## 申込方法

氏名、性別、年齢、住所、電話番号、Eメール、ファックス番号、ご所属等、託児希望の有無を右記の町田市都市政策課に電話でお伝えいただくか、郵送、メール、FAXにてお送りください。

※プロジェクトページや交通機関にて申込書の書式が入手できます。

## 託児あり

1歳~未就学の子どもの対象。定員あり。先着順。託児希望の場合は申込時に「託児希望」と明記してください。託児申込書をお送りします。

## 問い合わせ

〒194-8520 東京都町田市森野二丁目2番22号  
町田市都市づくり部都市政策課  
電話 042-724-4248 ファックス 050-3161-5502  
Eメール mcity3000@city.machida.tokyo.jp  
プロジェクトページ <http://minami-machida.town/>



## 申込方法

<p><b>【郵送・ファックス・持参】</b> 以下の申込書にご記入いただき、下記都市政策課までお送り・ご持参ください。</p> <p>▶ <b>郵送</b> 〒194-8520 東京都町田市 森野2-2-22 町田市都市政策課宛て</p> <p>▶ <b>ファックス</b> 050-3161-5502</p> <p>▶ <b>持参</b> 本面か本面をコピーしたものに必要事項をご記入いただき、 町田市都市政策課 (市庁舎8階804窓口) までご持参ください。</p>	<p><b>【Eメール】</b> 件名に「まちのがっこう申し込み」とご記入いただき、本文に申込書の内容を明記し、下記アドレスにお送りください。</p> <p>▶ <a href="mailto:mcity3000@city.machida.tokyo.jp">mcity3000@city.machida.tokyo.jp</a> 申込用Eメール</p> <p><b>【電話】</b> お電話で申込書の内容をお伝えください。 ▶ 042-724-4248 (都市政策課 直通)</p>
--	--



申込用Eメール

※会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。 ※「南町田のまちのがっこう」の実施にともなう謝礼、交通費の支給はありません。

### 申込書

以下の項目をご記入の上ご送付ください。  
託児希望の場合は託児希望欄にチェックを入れてください。託児申込書をお送りいたします。(定員あり、先着順、1歳～未就学の子どもが対象)

ふりがな	性別	年齢
氏名		才
住所	託児希望 ※定員あり、先着順、1歳～未就学の子どもが対象 <input type="checkbox"/> 希望する <ul style="list-style-type: none"> <li>→ お子さんの性別 ( )</li> <li>→ お子さんの年齢 ( )</li> </ul>	
Eメールアドレス	電話番号	
	ファックス番号	
自己紹介欄		
①あなたの「お気に入り」(趣味や特技、好きなこと)	③あなたの「お気に入り」を紹介できる本と、その本を選んだ理由	
②「お気に入り」との出会いやきっかけ	④その他ご所属等	

※個人情報は町田市都市政策課で管理し、本ワークショップ以外で使用することはありません。

## 【第1回講師の著者紹介】

市内図書館でも借りることができます



### 『マイパブリックとグランドレベル』

— 今日からはじめるまちづくり

晶文社

著者：田中 元子 (Motoko Tanaka)

株式会社グランドレベル代表取締役



『本で人をつなぐ』

### 『まちライブラリーのつくりかた』

学芸出版社

著者：磯井 純充 (Yoshimitsu Isoi)

まちライブラリー提唱者、森記念財団普及啓発部長、  
大阪府立大学観光産業戦略研究所客員研究員

## 【昨年度取り組みの紹介】

### 鶴間公園のがっこう

昨年度は、公園を市民が活用している先進事例を学ぶ「講座」、鶴間公園の使い方・アイデアを具体的な企画にする「グループ学習」、その企画を実際に公園でイベント実施する「実習」の構成で行いました。プログラムの集大成として開かれた「鶴間公園のがっこう祭」は天候にも恵まれ、これまで準備してきた6チームそれぞれの企画が実施され、たくさんの人との出会いと発見がありました。



【企画内容を考えるグループ学習】



【鶴間公園のがっこう祭当日】

報道関係者 各位



町 田 市  
東京急行電鉄株式会社  
株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ

～町田市、東急電鉄、ソニー・クリエイティブプロダクツ社が連携し、計画の軸となるパークライフの拠点を創出～

## 2019年秋まちびらき「南町田グランベリーパーク」内に「スヌーピーミュージアム」が開館します！

2019年度中に最寄駅名を「南町田」から「南町田グランベリーパーク」に改称、急行停車駅になります

2019年秋に控える「南町田グランベリーパーク」(以下、本計画)のまちびらきに合わせ、町田市、東京急行電鉄株式会社、株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツの3者は、本計画の中央部分に位置する「パークライフ・サイト」に、「チャールズ M. シュルツ美術館」(アメリカ、カリフォルニア州)の世界で唯一のサテライトミュージアム(分館)、「スヌーピーミュージアム」を開館することで、事業合意しました。また、2019年度中に本計画の最寄駅名称を現在の「南町田」駅から「南町田グランベリーパーク」駅に改称し、平日も急行列車の停車駅になります。

本計画は、田園都市線南町田駅周辺に位置する鶴間公園と、2017年2月に閉館したグランベリーモール跡地を中心に、官民が連携して、都市基盤、都市公園、商業施設、駅などを一体的に再整備し、「新しい暮らしの拠点」を創り出していくプロジェクトです。

2016年4月、東京・六本木にオープンしたスヌーピーミュージアムは、来たる9月24日に予定通りの会期を終え、多くの惜しむ声を受けながらも閉館します。そしてこの度、六本木に代わる新たな場所として、南町田グランベリーパークに移転することを決定しました。公園に面し、六本木の約2倍の規模となる館内には魅力的なコンテンツが充実し、緑あふれる環境を活かしたアウトドア・プログラムを提供するなどミュージアムは新しく生まれ変わります。さらに、町田市が取り組む「えいごのまちだ事業」と連携し、子どもたちが楽しみながら英語を学べるオリジナル企画にも取り組みます。

スヌーピーミュージアムが開館する「パークライフ・サイト」エリアは、鶴間公園と商業施設の中間に位置し、ミュージアムのほか、本を媒介に人と人との交流を生み出す「まちライブラリー」、ワークショップスペース、子どもクラブ(児童館)、カフェを備えます。これらの施設と、隣接する公園と商業施設が互いに連携することで、まち全体を一体的に活用しながら、大人から子どもまでの幅広い世代の方が、新たな時間の楽しみ方を発見できる場所となることを目指します。

まちびらきに合わせた駅名改称には、新しいまち名称の認知度向上に加え、住民の方々のまちへの愛着醸成や、訪れる方には駅に降り立った瞬間に新しいまちに来たことを実感してほしい、との思いが込められています。

合わせて、現在土休日みの急行停車を平日にも拡大し、全日急行停車駅とすることで、さらなる利便性向上を図るほか、エスカレーターやホームドアの設置、南北自由通路の整備など駅施設の大型改修を実施します。

なお、駅名改称および平日の急行停車の実施時期などの詳細は追って発表します。

本計画についての詳細は別紙のとおりです。

以 上



六本木のスヌーピーミュージアム外観



新くなる「南町田グランベリーパーク駅」イメージ

(参考)本日、この資料は国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、ときわクラブ、都庁記者クラブ及び町田記者会にお届けしています。

本リリースに関するお問い合わせ先

町田市 都市づくり部 都市政策課

TEL:042-724-4248

東京急行電鉄株式会社 社長室広報部広報課 報道担当

TEL:03-3477-6086

スヌーピーミュージアム PR 事務局

TEL:03-3478-3583

## 【別紙】

### (1)「スヌーピーミュージアム」の概要

スヌーピーファンの聖地「チャールズ M. シュルツ美術館」(米カリフォルニア州)の世界で唯一のサテライトミュージアム(分館)。世界中の新聞に掲載されたコミック「ピーナッツ」やスヌーピーの魅力を貴重な原画や資料で紹介し、この場所でしか手に入れることのできないオリジナルグッズを販売、隣接するアネックスにはカフェも併設します。六本木の約2倍の規模となる館内には魅力的なコンテンツが充実し、緑あふれる環境を活かした多彩なエンタテインメントやアウトドア・プログラムを提供します。

運 営： 株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ

協 力： チャールズ M. シュルツ美術館(アメリカ、カリフォルニア州)

延床面積： 約2,600㎡+カフェ約200㎡(アネックス)

開館予定： 2019年秋

### (2)南町田駅 駅名改称・平日の急行停車導入について

#### ■駅概要

開 設 日 昭和51年(1976年)10月15日

所 在 地 東京都町田市鶴間三丁目3番地2

乗 降 人 員 29,415人/日(2017年度実績)

#### ■南町田駅 駅名改称について

##### ・改称内容

現 行 駅 名 「南町田(みなみまちだ)」

改 称 駅 名 「南町田グランベリーパーク(みなみまちだぐらんベリーぱーく)」

・改称実施時期 2019年度中

##### ・改称目的

(1)「南町田グランベリーパーク」のまちびらきに合わせて、駅名をまち名称と同じ名称とすることで、新しいまち名称の認知度向上を図ること。

(2)新たな市のにぎわいの拠点「副次核」として、まちにさらなる愛着を持ってもらうこと。

(3)訪れた人に、駅に降り立った瞬間に新しいまちに来たことを実感してもらうこと。

#### ■平日の急行停車について

##### ・実施内容

現 行 (平日)各停、準急(土休日)各停、準急、急行が停車。

変 更 後 (平日・土休日)各停、準急、急行が停車。

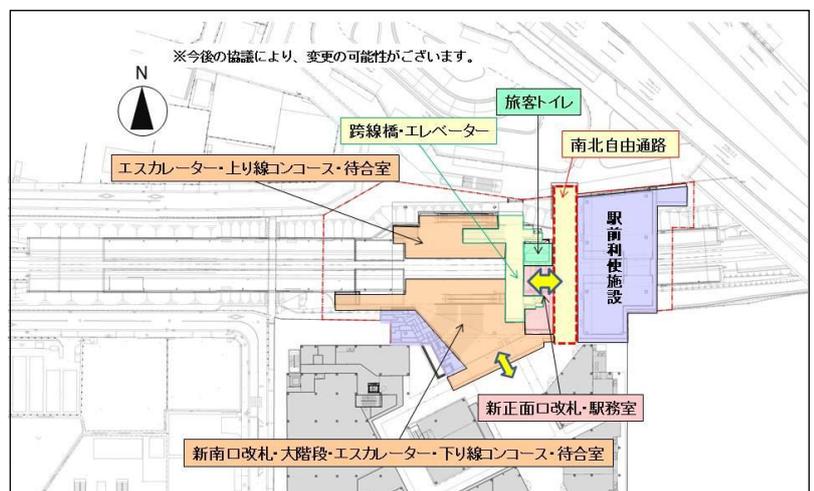
※ダイヤ改正の詳細は決定次第お知らせいたします。

・変更時期 2019年度中

・変更目的 新たな郊外拠点としての利便性向上

#### ■南町田駅の機能強化について

- ・エスカレーターおよびホームドアの設置
- ・南北自由通路に通じる正面口改札とグランベリーパーク側の南口改札の設置
- ・旅客トイレおよびホーム待合室のリニューアル
- ・正面口改札前に店舗などの「駅前利便施設」を配置
- ・コンコース改修による開放的な駅空間の創出



リニューアル後の駅構内および周辺図(予定)

## (参考)「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」の概要

### <全体計画概要>

本計画は、南町田駅周辺に位置する鶴間公園と、2017年2月に閉館したグランベリーモール跡地を中心に、官民が連携して、都市基盤、都市公園、商業施設、駅などを一体的に再整備し、「新しい暮らしの拠点」を創り出していくプロジェクトです。駅周辺に都市公園と商業施設が隣接するまちの資源を最大限に生かし、自然とにぎわいが融合した、魅力的な拠点を創出します。

高齢化や人口減少の動向を見据え、新たな住民の流入、地域の住み替えサイクルによる世代間の循環、地域にお住まいの方々やまちを訪れる方々を交えた活発な交流を生み出すことで、良好な住宅市街地とコミュニティを次世代に繋ぐ、持続可能なまちづくりを目指します。

まち名称 「南町田グランベリーパーク(MINAMIMACHIDA GRANDBERRY PARK)」  
敷地面積 約22.2ha  
交通 田園都市線南町田駅直結 / 東名高速道路横浜町田ICから約1分  
開業予定 2019年秋



「南町田グランベリーパーク」俯瞰イメージ

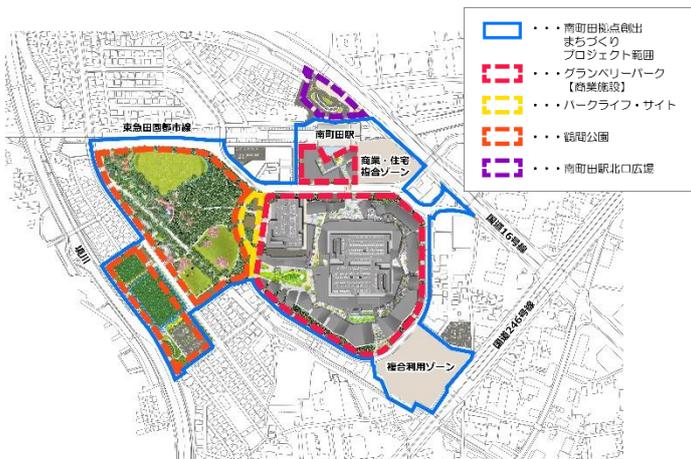


商業施設「グランベリーパーク」内 広場イメージ

### ■「パークライフ・サイト」の概要

「パークライフ・サイト」は、鶴間公園と商業施設の間位置し、2つの複合施設と広場で構成されます。スヌーピーミュージアム、ライブラリー、ワークショップスペース、子どもクラブ(児童館)、カフェを備え、多世代が活動・交流するパークライフ拠点の創出に取り組みます。公園と商業施設を繋ぎ、まち全体での回遊や憩いを促し、訪れる人の心と身体が健康になる、新たな「パークライフ」の体現を目指します。

本計画では、「パークライフ・サイト」を中心に、まち全体を一体的に活用したイベントやワークショップを展開し、繰り返し訪れたいにぎわいを創出していきます。



### ■南町田駅周辺地区拠点整備基本方針

町田市では、2015年6月に、「町田市都市計画マスタープラン」でにぎわいの拠点「副次核」に位置づけた本地区の将来の姿を描く、「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針」を策定しました。

※町田市ホームページ(南町田駅周辺地区拠点整備基本方針)

<http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/toshikei/ekisyuhenmachidukuri/minamimachidamachidukuri/index.html>

※南町田拠点創出まちづくりプロジェクトホームページ

<http://minami-machida.town>



### <商業施設計画概要>

施設名称 「グランベリーパーク(GRANDBERRY PARK)」  
所在地 東京都町田市鶴間三丁目3-1、4-1 他  
敷地面積 約83,000㎡ / 延床面積 約151,000㎡  
店舗面積 約53,000㎡ / 店舗数 約200店  
駐車場 約2,100台  
着工 2017年5月9日  
設計 株式会社東急設計コンサルタント  
施設デザイン 株式会社LLT (ラグアルダ・ロウ・棚町建築事務所)  
ランドスケープデザイン Fd Landscape